



第1回中国四国男女共同参画シンポジウム 第3回広島大学男女共同参画シンポジウム ～『協働』社会へ! 中国四国地方からのアピール～

日時 平成21年12月21日(月)

場所 ホテルグランヴィア広島 天平の間(3F)

目的 文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」の取組みが中国四国地方でも少しずつ根付いています。「女性研究者支援モデル育成」の取組みは、男女が差別されることなく、誰もがそれぞれの能力を発揮することができる「協働」の社会や組織をつくっていくことを究極の目標としています。中国四国地方におけるこの取組みをさらに推進し、地方の活性化、ひいては日本の活性化につなげていく意識を共有するために、第1回中国四国男女共同参画シンポジウムを企画いたしました。みなさまの積極的な参画をお願いいたします。

13時00分～ 男女共同参画シンポジウム(入場無料)

主催者挨拶(13時00分～) 浅原 利正(広島大学長)

特別講演I(13時10分～) 文部科学省 科学技術・学術政策局
「わが国における女性研究者支援の取組と現状」

特別講演II(13時40分～) 豊田 麻子(広島市副市長)

基調講演(14時10分～) 有賀 早苗(北海道大学大学院農学研究院教授/副理事・女性研究者支援室長)
「首都圏等研究機関集中地域外の大学における女性研究者支援の課題と展望」

〈休憩 15時10分～15時20分〉

パネルディスカッション(15時20分～17時20分)

「中国四国地方における男女共同参画の課題と展望」

●パネリスト

- 岸 啓子(愛媛大学教育学部教授/男女共同参画推進専門委員会委員)
- 本水 昌二(岡山大学男女共同参画室特任教授)
- 福田由美子(広島工業大学工学部建築工学科教授/女子学生キャリアデザインセンター長)
- 青野 篤子(福山大学人間文化学部教授/人間科学研究科長・学部長補佐)

●コメンテーター

- 文部科学省 科学技術・学術政策局
- 有賀 早苗(北海道大学大学院農学研究院教授/副理事・女性研究者支援室長)

●コーディネーター

- 相田美砂子(広島大学大学院理学研究科教授/副理事・男女共同参画推進室長)

17時30分～ 情報交換会 ホテルグランヴィア広島 飛鳥の間(3F)(参加費 5,000円)



主催

広島大学

広島大学男女共同参画推進室

URL <http://www.hiroshima-u.ac.jp/sankaku/>

お申し込み・お問い合わせ



広島大学女性研究者支援プロジェクト(CAPWR)

TEL・FAX 082-424-4355

メールアドレス capwr55@hiroshima-u.ac.jp URL <http://www.capwr.com/>

シンポジウムのお申込みは、ホームページをご覧の上12月4日(金)までお願いいたします。

託児室あります ご希望の方は12月4日(金)までご連絡ください(無料)